

JTU-HYOGO  
兵庫高等学校教職員組合  
日本教職員組合(日教組)

# 兵高教新聞

裏面紹介  
◇日教組中央執行委員長メッセージ  
◇日政連議員メッセージ 他

神戸市中央区中山手通 4-10-5 神戸市教育会館内 TEL078-261-0829 FAX078-261-1094 E-mail:hyokokyo@pearl.ocn.ne.jp 発行人：西村恭介 編集人：兵高教書記局

## 阪神・淡路大震災30年、戦後80年 分断を乗り越え、平和な共生社会にむけて

兵高教組合員のみなさま、あけましておめでとうございます。  
年頭にあたり、執行部を代表して新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、日本原水爆被害者団体協議会(被団協)がノーベル平和賞を受賞しました。被爆から79年、肉体的にも精神的にも筆舌に尽くしがたい苦しみの中で、差別と闘い、被爆者自らが「核兵器廃絶」を訴え続けてきたことにあらためて敬意を表したいと思います。また、受賞に際し報道発表の中で、私たちが支援している「高校生平和大使」をはじめとした日本の若い世代のとりくみとその意義について触れられており、高校生たちもより一層の責任を自覚し、さらなる活動の展開を模索しています。

日本被団協のノーベル平和賞受賞は嬉しいニュースではありますが、その背景には悪化する一方の国際情勢があり、これまでにないほど核戦争の危機が迫っているという現状に対する警鐘であるとも捉えられます。第二次世界大戦の惨禍への反省から、国際連合では世界中のすべての人々の人権尊重が平和への第一歩であるという認識に立ち、世界人権宣言を採択しとりくみを進めてきました。しかし、今なお世界各地で多くの人々の人権が蹂躪されている状況が続く、紛争と対立がやみません。このような状況下で、為政者をはじめとして「軍備増強」「核抑止論」による安全保障を主張する声が強まっていますが、強力な軍備が平和をもたらすのであれば、軍事大国アメリカ、ロシア、中国などの国民は世界で最も平和で安全な暮らしを享受しているはずですが、しかし、いずれの国でもテロの脅威に脅え、貧しい若者たちは過酷な戦場に送り込まれ、「平和な暮らし」とは程遠い状況に置かれている人々が少なくありません。為政者の最大の役割

は市民の命とくらしを守ることであり、外交努力での課題解決こそが求められます。安全な場所から勇ましい攻撃的な発言を繰り返し、対立を煽るような指導者に踊らされてはなりません。

人間が社会生活を送るうえで、利害対立が生じるのは当然であり、そのような対立を、物理的力によらず、弱者を擁護しつつ利害調整を図ることが「政治」です。しかし、私たちの身近なところでも、このような「政治」の機能が十分に働いていないことが多くなっています。異なる意見に対して、個人の尊厳も無視して執拗に攻撃を繰り返すような輩には、政治を語る資格はありません。政治家を選ぶのは私たち市民です。溢れかえる情報をきちんと精査し、「平和」「人権」「共生」等の視点から正しく判断する情報リテラシーを、一人ひとりがはぐくんでいくことが必要です。ネット空間で広がるエコーチェンバー現象にからめとられていないか、まず自己点検するとともに、教職員として子どもたちに範を示していく責任もあります。

今年、阪神・淡路大震災から30年、戦後80年の節目を迎えます。一人ひとりの人間の命と尊厳は何物にも代え難いという原点に立ち返り、分断と対立を乗り越え、共感と共生を基盤とした平和で真に民主的な社会の再建に向けて、歩んでいきたいと思えます。発災から1年をむかえる能登半島地震の被災地支援をはじめとしたとりくみへの引き続きのご協力もお願いいたします。

未来を担う子どもたちが、希望をもって笑顔で将来を語れるような学校・地域・社会創りをめざし、一人ひとりが「何ができるか」を考え、訴え、行動する一年にしてまいりましょう。

執行委員長 西村 恭介

### —2025年度兵高教本部役員選挙について—

- 選挙公示 1月14日(土)
- 役職(定数)
 

執行委員長(1)	執行副委員長(1)	書記長(1)
書記次長(2)	執行委員(6)	監査委員(2)
- 立候補受付期間 1月6日(月)~1月18日(土)
- 投票用紙の配布 2月1日(土)
- 投票期間 2月5日(水)~2月25日(火)
- 支部選管に提出 2月26日(水)
- 本部選管に提出 2月27日(木) 午後6時まで
- 開票 2月27日(木) 午後6時半  
神戸市教育会館

### あけましておめでとうございます

本年もよろしくお願ひいたします

書記	執行委員	書記次長	書記長	執行副委員長	執行委員長
志水ひとみ	船脇吉広	棟安信博	立尾仁	齊藤由季	花房周英
					村上文章
					阪本真人
					清家大毅
					岩井誠
					足立恭信
					西村恭介

### 日教組中央執行委員長 2025年新春メッセージ

あけましておめでとうございます。

「能登半島地震」発生から1年が経過しました。また、今年には阪神淡路大震災から30年の節目の年です。過去の震災における経験をいかし、引き続き全国連帯で復旧・復興にとりくんでまいります。

今年、第二次世界大戦終結から80年を迎えます。そのような中、24年ノーベル平和賞に日本被団協が選ばれたことは大きな喜びです。ノーベル委員会は、日教組が支援する「高校生平和大使」の活動にも大きな期待を表明しています。日教組としても平和のとりにくみを強化してまいります。

一方、23年度の不登校の子どもの数は過去最多で、いじめの認知件数や暴力行為、児童虐待も増加し、子どものいのち・人権に関わる深刻な状態が続いています。子どもの権利条約や子ども基本法にもとづいた、子どもの最善の利益が保障されるインクルーシブな学校・社会を実現していきましょう。

学校の働き方改革・教職員不足解消は引き続き最重要事項です。昨年8月の中教審答申の実現を求めるとともに、従来通り、業務削減、人員増、給特法の廃止・抜本的見直しの実現にとりくんでまいります。

先の衆議院選挙において、自公政権を過半数割れに追い込むことができました。日教組が求める社会の実現にむけ、夏の第27回参議院選挙における、みずおか俊一の支持につなげていかなければなりません。全国連帯のもと一丸となつてすすんでいきましょう。

日本教職員組合

中央執行委員長

梶原 貴



### しっかりと議論する国会

兵庫高等学校教職員組合のみなさま、あけましておめでとうございます。

日々子どもたちのため奮闘される教職員のみなさんに、心より敬意を表します。

長年、大きな問題となってきた「給特法」に動きがありそうです。文部科学省は、教職調整額を4%から10%以上に引き上げる案を考えており、一方の財務省は、働き方を改善するという条件付きで教職調整額を段階的に引き上げる案を示しました。

しかし、両省において学校の実態を理解した上で議論が行われているとは思えません。「在校等時間」の名のもと、違法な時間外勤務を押し付けられる学校現場の働き方を改革していくことは、極めて重要です。「義務標準法」の改善も一体で進めることが不可欠と考えます。

昨年の総選挙では、日政連衆議院議員4名全員の当選をはじめ、野党勢力が躍進し、与党が過半数割れとなりました。これにより、30年ぶりに衆議院の予算委員長ポストに野党議員が就くなど、国会には大きな変化が起きています。雰囲気はこれまでと大きく異なってきました。しっかりと議論する国会になるよう、とりくんでまいります。

今年も全国の日政連自治体議員と協力しながら、現場の声をしっかりと政府に届けていきます。引き続き、みなさんの声を日政連議員にお寄せください。子どもたちの笑顔と学びのため、教職員の働きやすい環境づくりのため、仲間とともにがんばってまいります。

日政連国会議員団会長  
参議院議員

水岡 俊一



### 子どもたちの笑顔溢れる学校をめざして

あけましておめでとうございます。いつもご支援いただき本当にありがとうございます。

昨年は、能登半島地震から始まり、災害の多い一年でした。各地の災害に心を痛められた方の多いのではないのでしょうか。防災対策、また被災地の復興等、国がやらねばならない事はつきりと見えてきた一年だったと思います。被災された皆様の心に寄り添い、迅速に対応できるような制度が国として必要です。

また、今年の通常国会では、「給特法の見直し」がなされます。今の時点(12月中旬)の状況では、文科省案と財務省案が出ており、どんな改正になるのか目が離せない状態です。しかし、どちらの案も業務削減、定数改善、カリキュラムの見直し等にはふれられておらず、全面的に賛成する訳にはいきません。教職調整額や様々な手当の増額のみで終わることにならないよう、そして本当の意味での「働き方改革」となるよう、日政連議員で連携しながら、国会で論議してまいります。

今国会から私は総務委員会の所属となりました。今までと違う分野で、初めは戸惑いもありましたが、党の部門会議などで学びながら皆さんのためにやれることが沢山あることがわかり、「何を質疑しようかな」とワクワクするようになりました。昨年末の臨時国会では、「地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正案」も提出されました。これからは「会計年度任用職員制度」「公務員制度改革」等に関わり、皆さんの働きやすい環境、処遇改善に向けてとりくんでいく所存です。

子どもたちが安心して学べ、遊べる、居場所のある学校をめざして、そして子どもたちを温かく見守ることができる教職員の働き方をめざして、今年も尽力します。共に頑張りましょう。

参議院議員

古賀 千景



### 国際連帯カンパ・子どもの人権連カンパ ご協力をお願い

国際連帯カンパ…100円 子どもの人権連カンパ…50円 ★集約締切:3月1日(金)

※各分会にカンパ袋を配布しています。ご家族・職場のなかまにも協力を呼びかけてください。



兵高教は、子どもたちの学びと教職員の生活に関わる情報を、迅速かつ正確にお届けします。